



のびのび興譲館クッキング塾

「文大生と石川県の郷土料理を作ろう！」

日 時 1月18日(土) 10:00~13:00

場 所 いきいきプラザ都留 2階 調理実習室

参加者 のびのび興譲館 クッキング塾塾生(市内小学校4年生~中学2年生)21人(予定)

講 師 都留文科大学 教養学部 学校教育学科 3年生 7人(予定)

内 容 「文大生と石川県の郷土料理を作ろう！」

都留文科大学の学生の約85%は山梨県外出身者です。都留市の子どもたちに、全国から都留に集う学生の出身地の郷土料理を紹介してもらい、各地域の食文化を学ぶとともに、学生と子どもたちとの交流の場とします。

今回は、石川県出身の学生を中心に、「みたま」、「治部煮」、「いとこ汁」など5品を教えてもらいます。また、能登半島地震の被災地の様子なども説明し、災害についての理解を深めます。

日 程 10:00~10:30 講師紹介、石川県の紹介、能登半島地震のお話
10:30~12:15 班ごとに調理
12:15~13:00 試食・片付け

【のびのび興譲館とは】

「のびのび興譲館」は、近年減少している子どもたちの体験活動の機会を提供するとともに、異年齢の集団での活動を通して、子どもたちが自主的に集い、主体性や創造性を持ちながら、健やかにたくましく成長していくことを目的に、都留市教育委員会が平成13年度から実施している体験学習塾です。令和6年度は4つの塾を開講しています。

【クッキング塾について】

クッキング塾では、単に調理の技術や知識を教えるだけでなく、地元都留市で作られている作物や季節の料理を知ること、様々な地域の食文化に触れること、食を通してSDGsについて考えることなど、多くの「食経験」を活動に取り入れています。これらの経験を通して、生きていく上で最も基本となる「食」について関心を深めてもらい、生涯にわたって健康で豊かな食生活を実践できる人間を育てることを目標としています。